

## IV 施 設

- 1 施設整備の推移
- 2 第一工場ごみ処理施設
- 3 堆肥化施設
- 4 第二工場ごみ処理施設
- 5 第二工場汚泥再生処理センター
- 6 第一最終処分場
- 7 第二最終処分場
- 8 その他の設備
- 9 施設見学

## IV 施設

### 1 施設整備の推移

		ごみ処理施設 (第一工場・第二工場)	し尿処理施設	最終処分場/堆肥化施設
1961年(昭和36年)	12月		埼玉県東部清掃組合施設整備協議会設立	
1965年(昭和40年)	10月1日		埼玉県東部清掃組合設立	
	11月		・越谷市に用地取得(26,466㎡)	
	12月		・第1次し尿処理施設建設着工	
1966年(昭和41年)	9月	・第1次ごみ処理施設建設着工		
1967年(昭和42年)	3月		・第1次し尿処理施設完成(100k1/日)	
	9月		・第2次し尿処理施設建設着工	
1968年(昭和43年)	3月	・第1次ごみ処理施設完成(30t/8h×2炉)		
1969年(昭和44年)	3月		・第2次し尿処理施設完成(100k1/日)	
	10月		・第3次し尿処理施設建設着工	
1970年(昭和45年)	1月	・越谷市増林にごみ処理施設用地取得(16,529㎡)		
1971年(昭和46年)	3月		・第3次し尿処理施設完成(200k1/日)	
	7月	・第2次ごみ処理施設建設着工		
	11月			・越谷市(増森地区)に最終処分地用地取得(1期)
	12月			・越谷市(増森地区)に最終処分地用地取得(2期)
1972年(昭和47年)	6月	・プラスチック処理促進協会による専焼炉実施運転		
	7月	・第1次ごみ処理施設改良着工		
	10月		・第4次し尿処理施設建設着工	
	12月			・越谷市(増森地区)に最終処分地用地取得(3期)(累計で約40,000㎡)
1973年(昭和48年)	5月	・第2次ごみ処理施設完成(150t/日×2炉)		
	10月		・第4次し尿処理施設完成(200k1/日)	
	11月	・第1次ごみ処理施設改良完成(90t/日×2炉)		
1974年(昭和49年)	1月	・第一工場特別高圧変電所完成		
	9月		・汚泥焼却炉着工	
1975年(昭和50年)	5月		・汚泥焼却炉完成(20t/日)	
	12月		第二工場ごみ処理施設・し尿処理施設建設候補地決定(草加市・八潮市)	

		ごみ処理施設（第一工場・第二工場）	し尿処理施設	最終処分場/堆肥化施設
1976年(昭和51年)	1月	第二工場ごみ処理施設・し尿処理施設建設プロジェクトチーム結成		
	7月		・総合脱臭設備着工	
1977年(昭和52年)	5月		・総合脱臭設備完成	
1978年(昭和53年)	8月		・表流水汲上浄水設備着工	
	9月		・灰汚水処理設備着工	
	11月		・汚泥焼却炉設備増設完成(25t/日)	
1979年(昭和54年)	3月	・第二工場ごみ処理施設建設同意を得る ・草加市に第二工場ごみ処理施設用地を取得(28,503㎡) ・灰汚水処理設備完成 ・表流水汲上浄水設備完成(50㎡/8h)		
	9月		・八潮市に第二工場し尿処理施設用地を取得(25,373㎡) ・第二工場し尿処理施設建設着工	
1980年(昭和55年)	10月	・第2次ごみ処理施設電気集じん器設備増設着工		
	3月	・第2次ごみ処理施設電気集じん器設備増設完成(75,000㎡N/h)		
	5月	・第2次ごみ処理施設煙突建替(59.5m)		
	6月	・第2次ごみ処理施設焼却炉改良着工		
1981年(昭和56年)	2月	・第2次ごみ処理施設焼却炉改良完成		
	6月		・第一工場し尿処理施設排水処理施設着工	
	7月	・第1次ごみ処理施設電気集じん器設備増設着工	・第一工場し尿処理施設排水処理施設完成(12,000㎡/日)	・越谷市(増森地区)の最終処分地地理立完了(164,775㎡)
	12月	・第1次ごみ処理施設電気集じん器設備増設完成	・第二工場し尿処理施設完成(200kl/日)	・越谷市(増森地区)の最終処分地にグラウンド完成
1982年(昭和57年)	6月	・第二工場ごみ処理施設建設着工		
	7月	・第一工場第2次ごみ処理施設塩化水素除去装置増設着工		
1983年(昭和58年)	3月	・第一工場第2次ごみ処理施設塩化水素除去装置増設完成(47,500㎡N/h)		・吉川町(美南(旧中曽根)地区)に最終処分場建設用地取得(33,371㎡)(敷地32,641㎡)
	11月		・第一工場汚泥乾燥設備増設(25t/日) ・第一工場第3次し尿処理施設改良着工	・吉川町(美南(旧中曽根)地区)に第一最終処分場建設着工
1984年(昭和59年)	2月	・第一工場特別高圧(66kV)から高圧(6.6kV)に切り換え	・第一工場第3次し尿処理施設(固液分離専用施設)改良完成(200kl/日)	

	ごみ処理施設 (第一工場・第二工場)	し尿処理施設	最終処分場/堆肥化施設
1985年(昭和60年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一工場ごみ焼却余熱利用による温室施設建設着工</li> <li>第二工場ごみ処理施設完成(150t/日×2炉、2,500kW/h)</li> <li>第一工場ごみ焼却余熱利用による温室施設完成(観賞用203.88㎡、栽培用173.61㎡)</li> <li>第一工場灰固型化施設(第2次ごみ)着工</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>吉川町(美南(旧中曾根)地区)に第一最終処分場完成(61,057㎡)</li> </ul>
1986年(昭和61年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一工場灰固型化施設(第2次ごみ)完成(15t/日×2炉)</li> <li>灰溶融は連続表面溶融式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一工場汚泥処理設備改良着工</li> <li>第一工場汚泥処理設備改良完成(190kgDS/h・2基)</li> </ul>	
1987年(昭和62年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一工場第1次ごみ処理施設塩化水素除去装置増設着工</li> <li>第一工場第1次ごみ処理施設塩化水素除去装置完成(40,000㎡N/h)</li> </ul>		
1988年(昭和63年)		<ul style="list-style-type: none"> <li>第一工場第4次し尿処理施設(処理方式)改良(350kl/日)</li> </ul>	
1989年(平成元年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一工場第2次ごみ処理施設煙突改修(55.0m)</li> </ul>		
1991年(平成3年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一工場ごみ処理施設増設着工</li> </ul>		
1992年(平成4年)		<ul style="list-style-type: none"> <li>第一工場第1次し尿処理施設、第2次し尿処理施設、第3次し尿処理施設(一部)及び汚泥乾燥焼却炉の撤去</li> </ul>	
1995年(平成7年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一工場ごみ処理施設増設用地取得(12,513.97㎡)</li> <li>第一工場ごみ処理施設灰溶融設備工事着工</li> <li>第一工場ごみ処理施設完成(200t/日×4炉、24,000kW)</li> <li>第一工場ごみ処理施設灰溶融設備完成(80t/日×2炉)</li> </ul>		
1997年(平成9年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一工場第1次ごみ処理施設、第2次ごみ処理施設、灰固型化施設、灰汚水処理施設、汚泥乾燥設備の撤去</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第二工場し尿処理施設改造完成(430kl/日)「直接脱水処理方式+下水道放流」</li> </ul>	
1998年(平成10年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第二工場ごみ処理施設休止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一工場第4次し尿処理施設休止</li> <li>第二工場し尿処理施設にて全量処理開始</li> </ul>	

	ごみ処理施設（第一工場・第二工場）	し尿処理施設	最終処分場/堆肥化施設
1999年(平成11年)		・第一工場第4次し尿処理施設撤去 (350kl/日)	
			・堆肥化施設建設着工 ・堆肥化施設完成
2000年(平成12年)			・吉川市(三輪野江地内外3地内)に最終処分場建設用地取得(47,967.16㎡) ・吉川市に第二最終処分場建設着工
2001年(平成13年)			・第一最終処分場埋立完了
2002年(平成14年)			・吉川市(三輪野江地内外3地内)に第二最終処分場完成(170,000㎡)
2004年(平成16年)			・堆肥化施設増築着工 ・堆肥化施設増築完成
2005年(平成17年)			
2006年(平成18年)	・第二工場ごみ処理施設解体工事着工		
2007年(平成19年)	・第二工場ごみ処理施設解体工事完了		
2008年(平成20年)	・第一工場ごみ処理施設基幹設備改造事業開始		
2009年(平成21年)	・第一工場ごみ処理施設基幹設備改造(ヒートポンプを熱交換器に交換) ・第二工場ごみ処理施設建設に関する合意書締結		
			・第一最終処分場浸出水処理施設着工
2010年(平成22年)	・第二工場ごみ処理施設の操業に係る公害防止協定書の締結		
	・第一工場ごみ処理施設基幹設備改造(クレーン電気設備改修) ・第一工場発電基幹設備改造(ボイラー水管取替及び排気真空復水器駆動部更新) ・第一工場計量機1基増設(2回計量)		
			・第一最終処分場浸出水処理施設完成
2011年(平成23年)	・第一工場ごみ処理施設基幹設備改造(クレーン電気設備更新、焼却炉分散型計算機更新、電源装置更新、押込送風機制御盤更新) ・第一工場発電基幹設備改造(ボイラー水管取替及び排気真空復水器駆動部更新)		

	ごみ処理施設（第一工場・第二工場）	し尿処理施設	最終処分場/堆肥化施設
2012年(平成24年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>3月 第一工場ごみ処理施設基幹設備改造(クレーン電気設備更新)</li> <li>第一工場発電基幹設備改造(ボイラー水管取替及び高圧蒸気復水器駆動部更新)</li> <li>9月 第二工場ごみ処理施設拡張用地取得(11,853.87㎡)</li> <li>10月</li> </ul>		
2013年(平成25年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>3月 第一工場ごみ処理施設基幹設備改造(クレーン電気設備更新、キレート注入設備増設、浄水設備制御盤取替、冷却水揚水ポンプ取替)</li> <li>第一工場発電基幹設備改造(タービンガバナ取替、電力中央監視盤機器取替)</li> <li>第二工場ごみ処理施設建設工事請負契約締結</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>堆肥化施設現場事務所建設着工</li> <li>堆肥化施設現場事務所完成</li> </ul>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>第二最終処分場の使用期間延長に関する協定書の締結(令和9年3月末まで10年間延長)</li> </ul>
2014年(平成26年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1月 第二工場ごみ処理施設建設工事着工</li> <li>3月 第一工場ごみ処理施設基幹設備改造(溶融炉の分散型計算機更新及びシーケンサシステム更新、溶融炉電気設備更新、焼却炉コントローラセンサータ更新、飛灰固化設備制御盤機器取替)</li> <li>第一工場発電基幹設備改造(電力中央監視盤機器取替)</li> <li>12月 第一工場ごみ処理施設の操業に係る環境保全等に関する協定書の締結</li> <li>第二工場ごみ処理施設建設工事変更契約締結</li> </ul>		
2015年(平成27年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>3月 第二工場ごみ処理施設旧管理棟解体工事請負契約締結</li> <li>第一工場ごみ処理施設基幹設備改造(焼却炉コントローラセンサータ更新、溶融炉電極制御装置更新、溶融炉灰調整機サイクロン更新、計量機システム更新)</li> <li>第一工場発電基幹設備改造(電力中央監視盤機器取替、発電設備電気機器取替、ボイラー水管取替)</li> <li>第二工場ごみ処理施設旧管理棟解体工事完了</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>堆肥化施設基幹設備改造(ふるい機更新)</li> </ul>

	ごみ処理施設（第一工場・第二工場）	し尿処理施設	最終処分場/堆肥化施設
2016年(平成28年)	2月	・第二工場し尿処理施設管理棟解体工事完了 ・第二工場汚泥再生処理センター建設工事請負契約締結	
	3月	・第一工場ごみ処理施設基幹設備改造(搬入車両受入設備更新工事) ・第一工場発電機基幹設備改造(電力中央監視盤機器取替、タービンガバナ取替) ・第一工場ごみ処理施設基幹設備大規模改修工事契約締結 ・第二工場ごみ処理施設完成(297t/日、9,400kW)	
	9月	・第二工場汚泥再生処理センター建設工事中	
2017年(平成29年)	3月	・第一工場ごみ処理施設基幹設備大規模改修工事(2号炉系ろ過式集じん機更新)	
2018年(平成30年)	3月	・第一工場ごみ処理施設基幹設備大規模改修工事(3号炉系ろ過式集じん機更新)	・第二工場し尿処理施設機械棟解体工事完了 ・第二工場汚泥再生処理センター完成(235kl/日)
	6月	・第一工場ごみ処理施設灰溶融処理を停止	
2019年(平成31年)	3月	・第一工場ごみ処理施設基幹設備大規模改修工事(1号炉系ろ過式集じん機更新、1,2号炉ボイラー水管壁一部更新) ・第一工場ごみ処理施設基幹設備改造工事(クレーン自動運転システム更新、監視カメラ設備更新、排ガス処理設備更新、排水処理設備更新、灰出し設備更新)	・第二工場最終処分場水処理機器更新
	4月	・第一工場ごみ処理施設灰溶融処理を休止	

	ごみ処理施設 (第一工場・第二工場)	し尿処理施設	最終処分場/堆肥化施設
2020年(令和2年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一工場ごみ処理施設基幹設備大規模改修工事(4号炉系ろ過式集じん機更新、3,4号炉ボイラー水管壁一部更新)</li> <li>第一工場ごみ処理基幹設備改造工事(尿素水噴射機更新、ろ過器送水ポンプ更新、給排水設備更新、灰出し設備更新)</li> <li>第一工場水銀除去装置設置工事(3,4号炉)</li> <li>第一工場発電基幹設備改造工事(2系排気真空復水器速度制御盤更新)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第二工場し尿処理施設処理棟等解体工事完成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第二最終処分場水処理機器更新</li> </ul>
2021年(令和3年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一工場ごみ処理基幹設備改造工事(3号炉給じん装置更新、2系消石灰特殊反応剤供給装置更新、2系飛灰搬送コンベア更新、排水処理設備更新、給排水設備更新、計装制御設備更新)</li> <li>第一工場水銀除去装置設置工事(1,2号炉)</li> <li>第一工場機器冷却水設備更新工事(冷却塔・冷却水槽更新)</li> <li>第一工場発電基幹設備改造工事(1系排気真空復水器速度制御盤更新)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>第二最終処分場水処理機器更新</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>第二工場汚泥再生処理センター届出処理量変更(260kl/日)</li> </ul>	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>第二最終処分場覆土工着工</li> </ul>
2022年(令和4年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一工場ごみ処理基幹設備改造工事(2号炉給じん装置更新、1系消石灰特殊反応剤供給装置更新、3・4号炉排ガス分析計更新、排水処理設備更新、給排水設備更新、燃焼駆動装置油圧ポンプ更新)</li> <li>第一工場発電基幹設備改造工事(2・3号ボイラー水管取替)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>第二最終処分場水処理機器更新</li> </ul>



		最終処分場/堆肥化施設
2023年(令和5年)	2月	<p>ごみ処理施設 (第一工場・第二工場)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第一工場及び第二工場止水板設置工事</li> </ul>
	3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>第一工場ごみ処理基幹設備改造工事 (4号炉給じん装置更新、各貯槽攪拌機更新、排水処理設備更新、2号炉排ガス分析計更新、3・4号炉ごみ投入ホッパ下部ジャケット更新、分散型計算機システム更新工事【1年目】)</li> <li>第一工場発電基幹設備改造工事(2・3号ボイラー水管取替)</li> </ul>
		<p>し尿処理施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第二工場汚泥再生処理センター止水板設置工事</li> </ul>

## 2 第一工場ごみ処理施設

### (1) 概要

所在地	埼玉県越谷市増林三丁目2番地1		
敷地面積	45,875.44m <sup>2</sup> (堆肥化施設を含む)		
建築面積	20,297.61m <sup>2</sup>	○工場・管理棟 ○煙突	19,968.72m <sup>2</sup> 328.89m <sup>2</sup>
延床面積	56,989.74m <sup>2</sup>	○工場・管理棟 ○煙突	56,259.59m <sup>2</sup> 730.15m <sup>2</sup>
焼却炉処理能力及び処理方式	800t/日(200t/日・4炉) 全連続燃焼式機械炉		
焼却灰溶融炉処理能力及び処理方式	80t/日・2炉(1炉予備) アーク式電気溶融炉		
浄水装置処理能力及び処理方式	8,400m <sup>3</sup> /日(5,000t水槽・2基) 砂ろ過方式(凝集沈澱)		
発電設備	24,000kW(12,000kW・2基) 抽気復水タービン		
燃焼ガス冷却方式	廃熱ボイラ方式		
受入供給方式	ピットアンドクレーン方式		
排ガス処理方式	乾式(消石灰吹込 + ろ過式集じん器)		
余熱利用	発電、場内熱供給(給湯)、越谷市老人福祉センターゆりのき荘・越谷市民プール・越谷市農業技術センターへの熱供給(高温水)		
工期	着工：平成3年(1991年)12月25日 完成：平成7年(1995年)9月30日		
施工業者	ごみ処理施設：日立造船・前田建設特別共同企業体 灰溶融炉：大同特殊鋼㈱		
事業費	総事業費	40,497,540,000円	
	・建物工事費	15,811,530,000円	
	・ごみ焼却設備工事費	20,186,970,000円	
	・灰溶融炉設備工事費	4,499,040,000円	



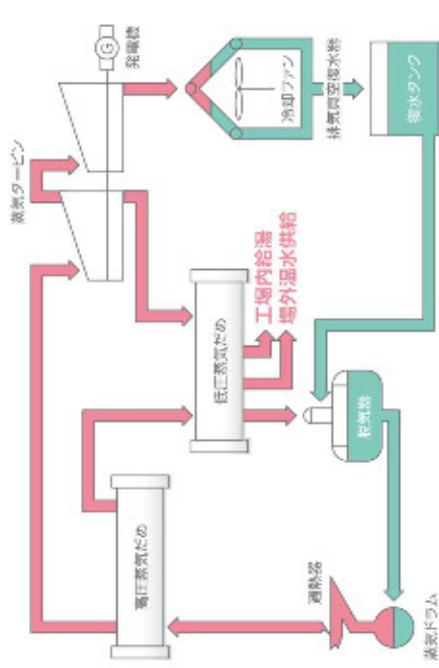
第一工場ごみ処理施設

## (2) ごみ処理施設フロー

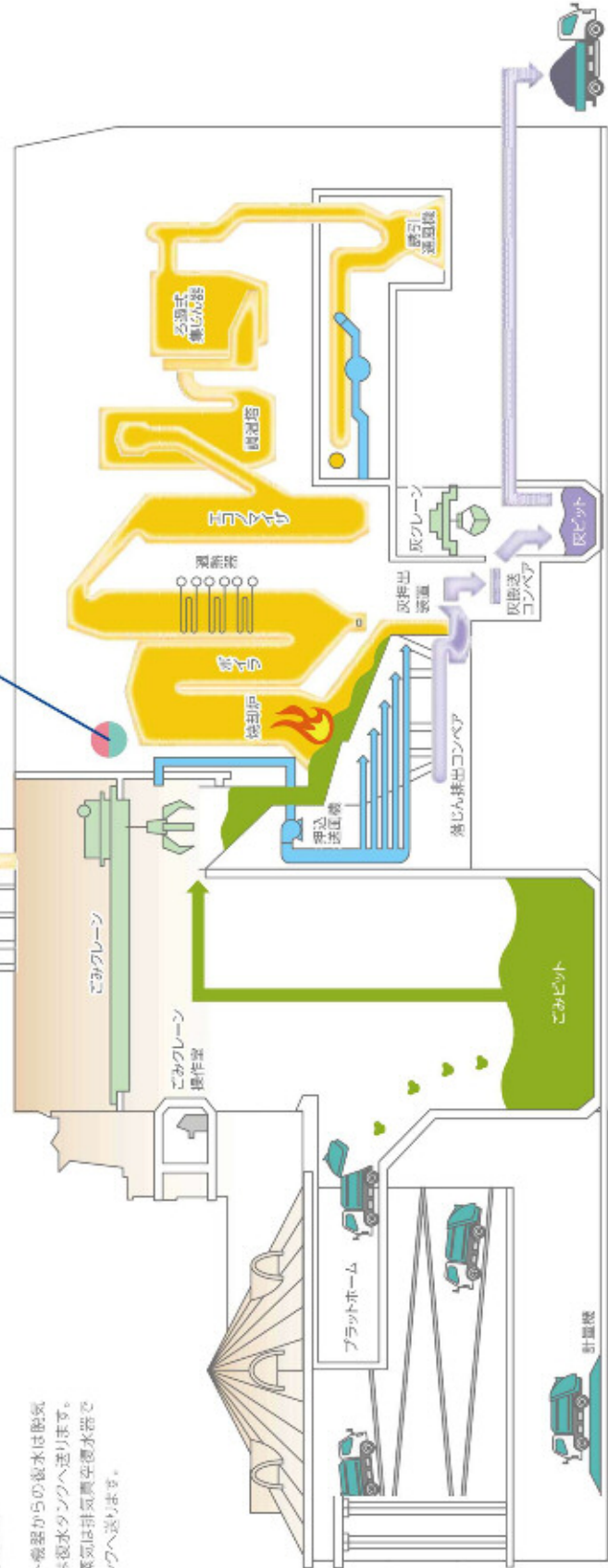
- ➡ **ごみの流れ:**計量機で「ごみ収集車」の重さを量り、ごみピットへごみを投入します。ごみピット内に詰められたごみをクレーンで搬送してから、焼却炉に投入します。
- ➡ **焼却灰の流れ:**ごみ焼却により発生した焼却灰とろ過式集じん器で捕集した飛灰は、焼却処理により無害化した後、最終処分場へ搬出し戻されます。焼却灰と飛灰の一部と放射性物は資源化施設に搬出し処理されます。
- ➡ **空気の流れ:**ごみピットの空気が熱風用空気として焼却炉へ送り、ごみピット内の空気が煙外へ排気することを防止します。
- ➡ **排ガスの流れ:**燃焼ガスを排ガス処理設備にて無害化し、煙突から排出します。
- ➡ **蒸気の流れ:**ボイラの発生した蒸気はプラント機器と余熱利用設備で使用し、冷却蒸気は蒸気タービン発電機に使用します。
- ➡ **復水の流れ:**プラント機器からの復水は脱気器、設備からの復水は復水タンクへ送ります。蒸気タービンの排気蒸気は排気真空復水器で水に戻され、復水タンクへ送ります。



煙突内部



発電・熱供給設備



### (3) 展望台

第一工場ごみ処理施設には高さ 80m の展望台があり、誰でも自由に観覧できるよう公開している（同時収容人数 300 人）。

高さ 100m の煙突に排気以外の付加価値を求めたもので、地域のランドマークとなっている。



#### 【展望台公開日程】

平日 午前 9 時から午後 5 時まで(受付は午後 4 時 30 分まで)

毎月第 3 日曜日

午前 9 時から午後 4 時 30 分まで(受付は午後 4 時まで)

元日特別公開

午前 6 時 30 分から

(初日の出観賞：要事前申込)

元日一般公開

午前 7 時 30 分から午後 5 時まで(受付は午後 4 時 30 分まで)

#### 展望台見学者数

(単位：人)

種 別		平成 30 年度 (2018 年度)	令和元年度 (2019 年度)	令和 2 年度 (2020 年度)	令和 3 年度 (2021 年度)	令和 4 年度 (2022 年度)
平 日	管 内	9,132	7,739	3,094	5,706	6,929
	管 外	2,204	2,035	870	1,638	2,371
	合 計	11,336	9,774	3,964	7,344	9,300
第 3 日曜日	管 内	2,914	2,237	705	984	1,051
	管 外	487	432	286	342	295
	合 計	3,401	2,669	991	1,326	1,346
報 道 関 係	管 内	1	3	0		
	管 外	13	1	24		
	合 計	14	4	24		
「田んぼアート」 特別公開 (7月～8月)	管 内	2,630	2,426	0	1,395	2,590
	管 外	609	702	0	893	813
	合 計	3,239	3,128	0	2,288	3,403
元 日	管 内	880	838	312	601	631
	管 外	77	49	9	100	70
	合 計	957	887	321	701	701
合 計	管 内	15,557	13,243	4,111	8,686	11,201
	管 外	3,390	3,219	1,189	2,973	3,549
	合 計	18,947	16,462	5,300	11,659	14,750

※令和 2 年 3 月～7 月は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、展望台の公開を休止した

※令和 2 年度「田んぼアート 2020」は中止となり、特別公開を中止した

※令和 3 年度から報道関係を平日の集計に変更した



### 3 堆肥化施設

#### (1) 概要

所在地	埼玉県越谷市増林三丁目2番地1
敷地面積	7,800m <sup>2</sup>
建築面積	2,772.22m <sup>2</sup>
延床面積	2,772.22m <sup>2</sup>
処理能力	一次破碎機4.5t/h・二次破碎機3t/h・三次破碎機0.9t/h
工期	着工：平成11年(1999年)7月26日 完成：平成11年9月30日
施工業者	株式会社中村工務店、株式会社関電工
事業費	破碎処理棟工事費 140,647,500円
増築工事	着工：平成16年(2004年)11月11日 完成：平成17年(2005年)3月15日
施工業者	株式会社中村工務店
増築工事費	原料ストック棟、発酵棟工事費 121,008,300円

#### (2) 堆肥化施設フロー



破碎処理棟・発酵棟



熟成中の堆肥（発酵棟内）

#### 4 第二工場ごみ処理施設（愛称：PERSICLE：パーシクル）

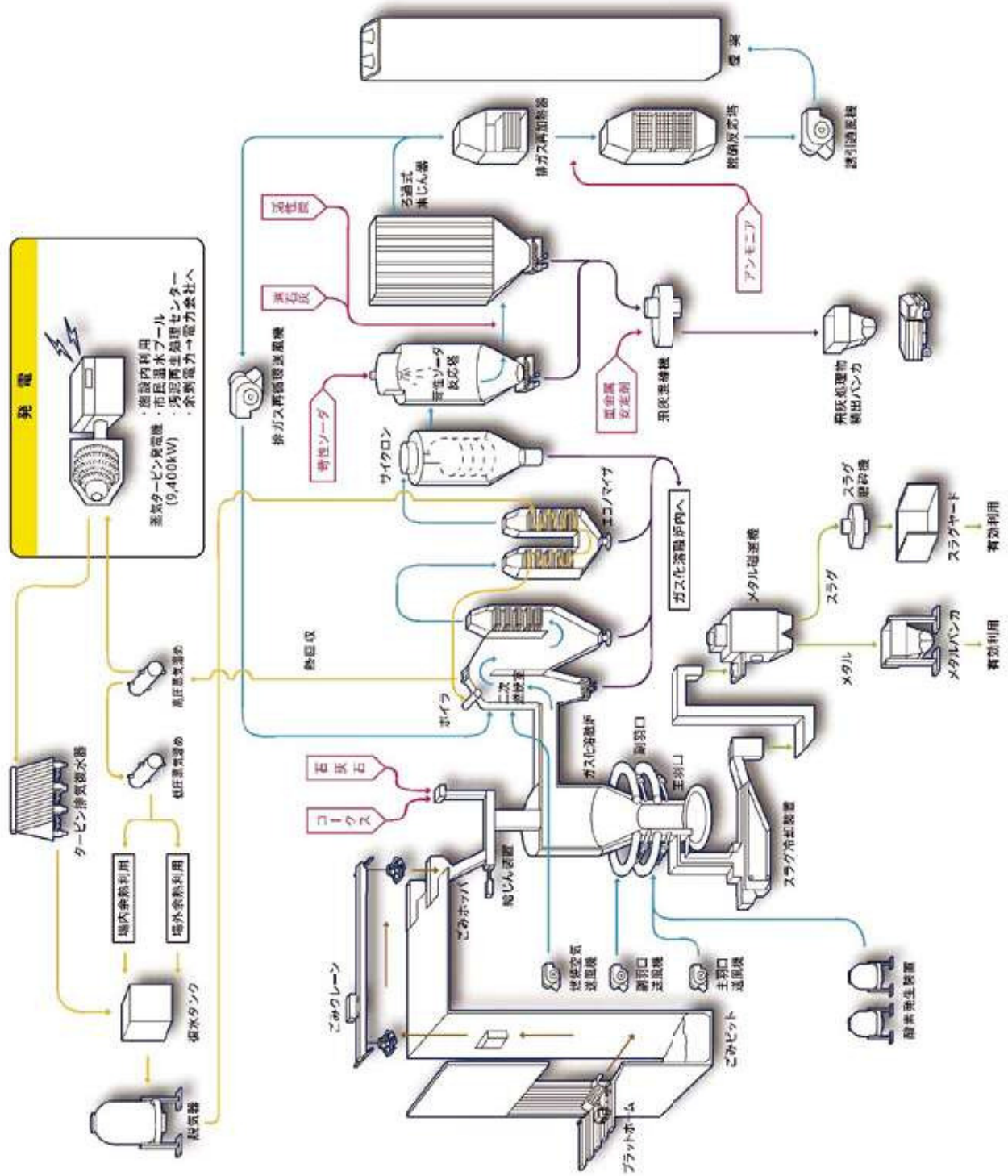
##### (1) 概要

所在地	埼玉県草加市柿木町107番地1
敷地面積	33,925.16m <sup>2</sup>
建築面積	7,685.57m <sup>2</sup>
延床面積	15,379.29m <sup>2</sup>
焼却炉処理能力及び処理方式	297t/日（148.5t/日・2炉） 直接ガス化溶解融炉
発電設備能力及び発電方式	9,400kW・1基 抽気復水タービン 太陽光発電：30kW
燃焼ガス冷却方式	廃熱ボイラ方式
受入供給方式	ピットアンドクレーン方式
排ガス処理方式	乾式（消石灰・活性炭吹込＋ろ過式集じん器）＋脱硝反応塔
余熱利用	発電、場内熱供給（給湯）、草加市市民温水プール・八潮市老人福祉センターすえひろ荘への熱供給（蒸気）
工期	着工：平成25年（2013年）3月27日 完成：平成28年（2016年）3月15日
施工業者	JFEエンジ・鴻池組特定建設工事共同企業体
事業費	建設工事費 13,783,800,000円 ・プラント工事：7,049,200,000円 ・土木建築工事：6,734,600,000円



第二工場ごみ処理施設

(2) ごみ処理施設フロー



**↑ ごみの流れ**  
 炉内にコークス・石灰石とともに投入されたごみは、ごみ中の揮発分がガス化され、発生した燃焼ガスは、二次燃焼室に導かれます。

**↑ 排ガス・空気の流れ**  
 燃焼ガスは、排ガス処理設備によって無害化され、煙突より排出されます。また、一部のガスを炉内に戻し、排ガスを感知しています。

**↑ 灰の流れ**  
 サイクロンまでの灰は炉内に返送し、サイクロンすることで、灰の発生量を抑制しています。背世ソーダ反応塔以降の灰は、柔軟剤により無害化し、最終処分場へ搬出します。

**↑ スラグ・メタル**  
 ごみ中の灰・固定炭素分は、炉下部にて高温状態により、スラグ・メタルとなり、スラグ冷却装置に落ちます。スラグ冷却装置からメタル粗選機によりスラグとメタルに選別され、それぞれの用途先に搬出されます。

**↑ 蒸気の流れ**  
 ボイラで発生した蒸気は、プラント機器及び余热利用として活用し、余熱蒸気は、蒸気タービンに送り発電に使用します。

**↑ 薬劑・副資材の流れ**  
 溶融・排ガス処理、飛灰処理に必要な薬劑・副資材を投入します。



## 5 第二工場汚泥再生処理センター（愛称：八條キラリ（KIRARI））

### (1) 概要

所在地	埼玉県八潮市大字八條681番地1
敷地面積	25,884.14m <sup>2</sup> （本施設建設敷地：約6,700m <sup>2</sup> ）
処理方法	固液分離方式 + 水処理方式 + 下水道放流 固液分離方式：直接脱水処理 水処理方式：担体処理 + 標準脱窒素処理
建築面積	1,609.40m <sup>2</sup>
延床面積	3,226.92m <sup>2</sup>
施工業者	クリタス・松村組特定建設工事共同企業体
事業費	2,565,000,000円 （プラント工事：984,044,477円 土木建築工事：1,580,955,523円）
処理能力	260kl/日
発電能力	太陽光発電：35kW
工期	着工：平成28年(2016年)3月28日 完成：平成30年(2018年)3月5日



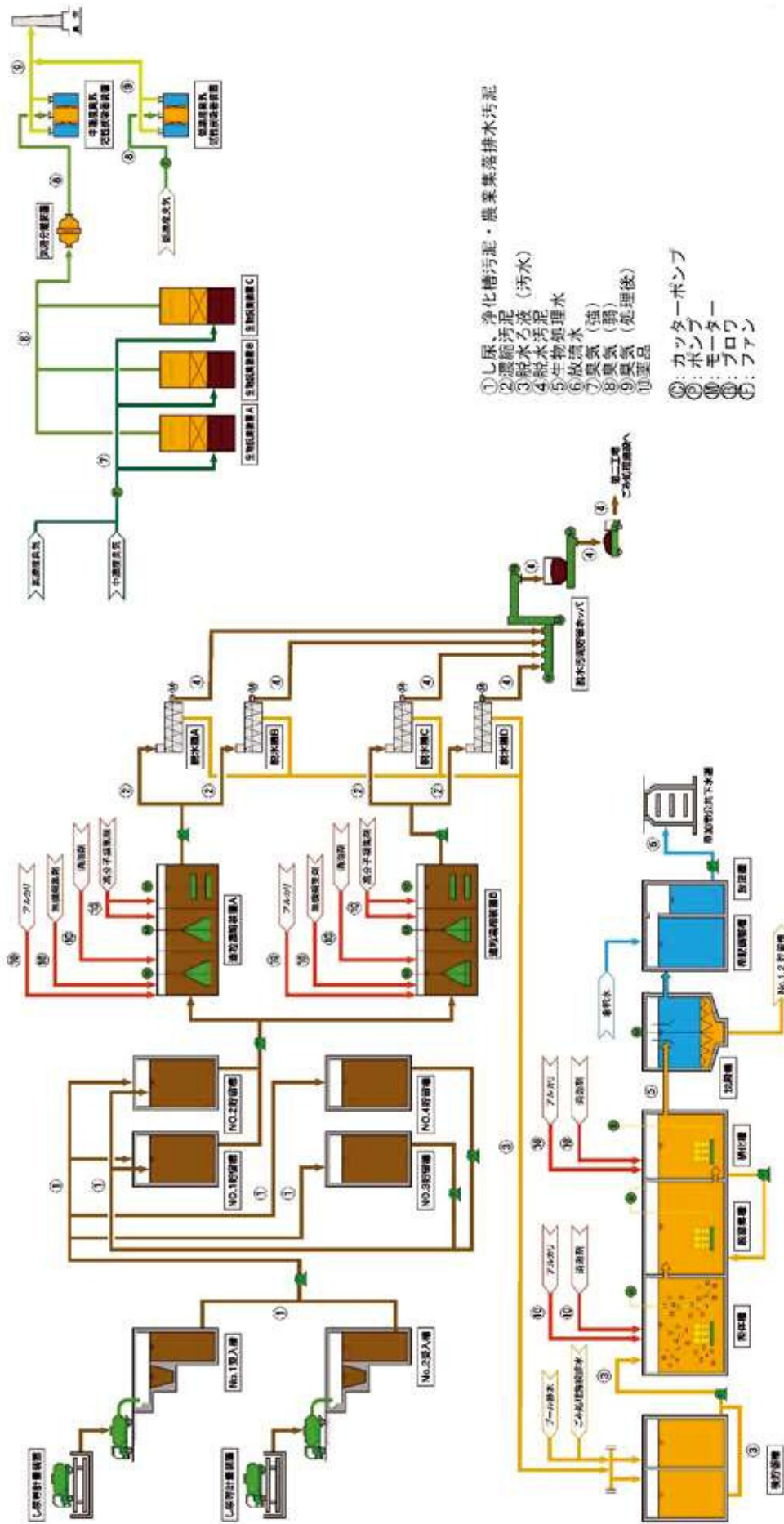
第二工場汚泥再生処理センター 正面玄関



第二工場汚泥再生処理センター 搬入車両入り口



(2) 汚泥再生処理センターフロー



## 6 第一最終処分場

### (1) 概要

所在地	埼玉県吉川市美南二丁目6番地2
敷地面積	16,223.00m <sup>2</sup>
建築面積	115.52m <sup>2</sup>
延床面積	106.18m <sup>2</sup>
埋立処分地	埋立地面積 11,760m <sup>2</sup>
	埋立地深さ 7.5m
	埋立容量 61,057m <sup>3</sup>
	埋立対象物 溶融スラグ
浸出水処理設備	処理能力 40m <sup>3</sup> /日
	処理方式 凝集沈殿方式
工期	着工：昭和58年(1983年)11月7日 完成：昭和60年(1985年)3月31日
施工業者	株式会社熊谷組
事業費	建設工事費 648,000,000円
浸出水処理設備更新工事	着工：平成21年(2009年)6月29日 完成：平成22年(2010年)11月4日
施工業者	高元建設株式会社、前澤工業株式会社
事業費	建設工事費 131,985,000円

※平成13年(2001年)3月31日をもって埋立は終了したが、浸出水は継続的に処理を行っている

※吉川駅南特定土地区画整理事業の換地処分に伴い町名番地が変更された(平成23年(2011年)3月19日付)

### (2) 浸出水処理設備

#### ■処理工程概要

処分場に入った雨水は集水ピットに導かれ水量を調整した後、浮遊物質等を凝集沈殿で除去し中和、滅菌して放流する。



浸出水処理設備の外観



浸出水処理設備

## 7 第二最終処分場（愛称：エコパーク吉川「みどり」）

### (1) 概要

所在地	埼玉県吉川市大字高久666番地1	
敷地面積	47,938.51m <sup>2</sup>	
建築面積	1,199.50m <sup>2</sup>	
延床面積	1,379.66m <sup>2</sup>	
埋立処分地	埋立地面積	31,000m <sup>2</sup>
	埋立地深さ	平均 5.5m
	埋立容量	170,000m <sup>3</sup>
	埋立対象物	溶融スラグ
浸出水処理設備	処理能力	120m <sup>3</sup> /日
	浸出水調整池	4,600m <sup>3</sup>
	処理方法	凝集沈殿方式
工期	着工：平成12年(2000年)9月29日 完成：平成14年(2002年)3月31日	
施工業者	熊谷・奥村・織田・鈴木・丸新・西山特定建設工事共同企業体	
事業費	建設工事費 4,777,500,000円	
用地購入費	1,570,391,230円 (施設用地、搬入道路及び外周道路用地)	



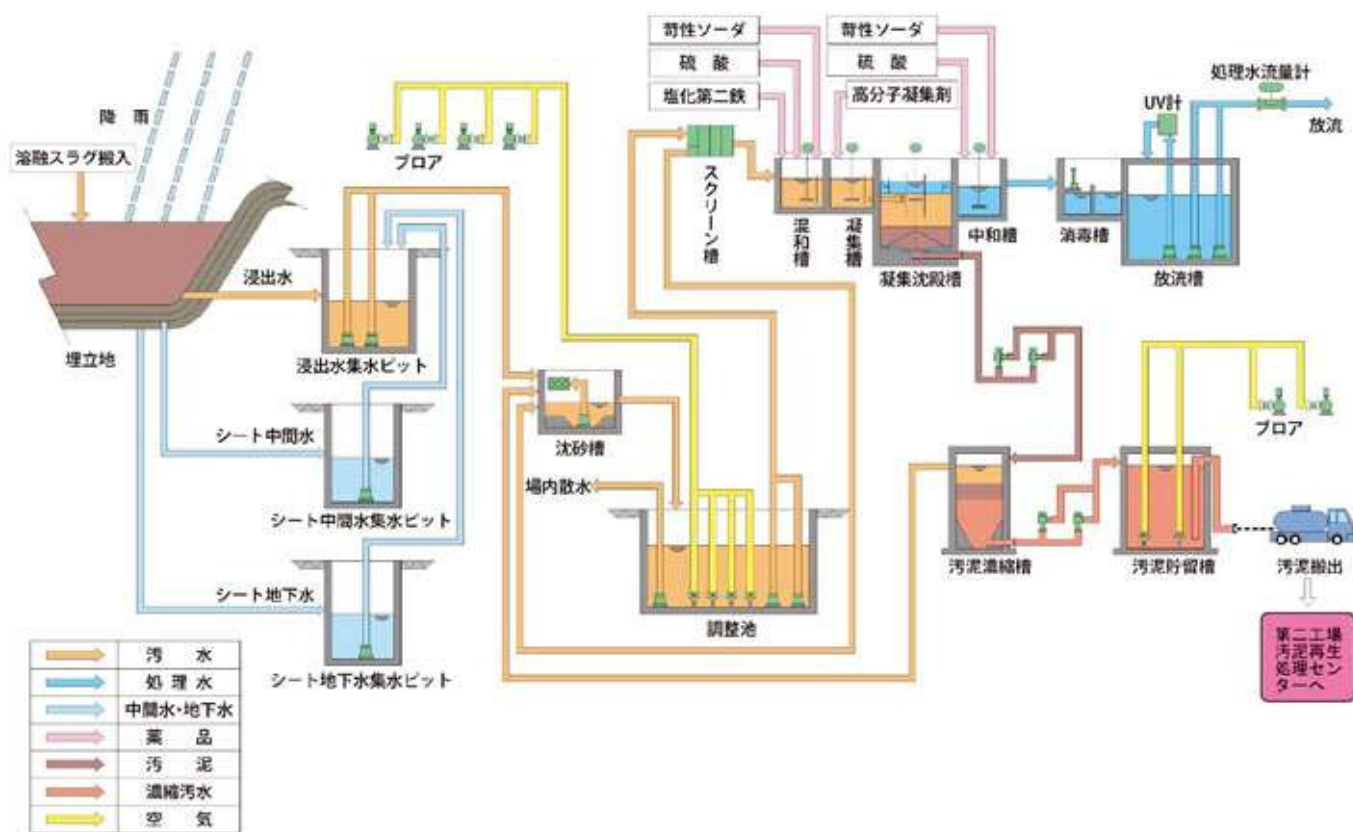
最終処分場建設時



水処理施設から撮影



(2) 浸出水処理施設フロー



薬品タンクヤード



浸出水調整池

## 8 その他の設備

設 備	所 在 地	延 床 面 積
元荒川ポンプ場	越谷市大字増森字外河原	17.47m <sup>2</sup>



元荒川ポンプ場 正面入り口

## 9 施設見学

組合では第一工場ごみ処理施設及び第二工場ごみ処理施設を主体として、堆肥化施設、汚泥再生処理センター、第二最終処分場を含む組合全施設を対象に見学を実施しており、組合管内の小中学生や地域住民、行政機関などの各種団体を対象として環境学習や施設のPR活動を実施し、環境意識の高揚を図っている。

### 【施設見学の概要】

見学実施日 月・火・木・金曜日（水曜日を除く平日）

下記の休日等を除く。

- ・年未年始（原則として12月28日から1月4日）
- ・国民の祝日及び振替休日

見学対象者 おおむね10人以上の団体及び個人

見学時間 午前9時30分から午後3時まで（ただし、正午から午後1時までを除く）

見学所要時間はおおむね90分

見学内容 概要の説明・ビデオ上映・施設見学

### 施設見学者数

（単位：人）

種 別	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	
第一工場 ごみ処理施設	学 校	6,041	5,103	1,075	4,214	5,143
	その他	1,362	1,186	97	366	502
	合 計	7,403	6,289	1,172	4,580	5,645
堆肥化施設	学 校	10	5	0	0	0
	その他	0	16	12	0	49
	合 計	10	21	12	0	49
第二工場 ごみ処理施設	学 校	1,984	2,649	1,459	2,331	2,718
	その他	608	431	19	161	213
	合 計	2,592	3,080	1,478	2,492	2,931
汚泥再生処理 センター	学 校	76	0	47	49	0
	その他	396	118	0	72	53
	合 計	472	118	47	121	53
第二 最終処分場	学 校	0	0	0	0	0
	その他	35	0	0	5	0
	合 計	35	0	0	5	0

※第一工場ごみ処理施設の展望台見学者数は除く

※令和2年3月～6月及び令和3年1月～3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により施設見学の受付を休止した